

今、甦る 8000万年前の世界

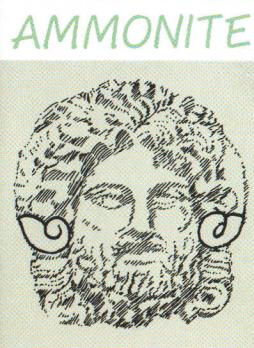
トキメキと感動と興奮を体験しよう!!

ようこそいわき市アンモナイトセンターへ。当館は、日本で初めての化石産出地にダイレクトに建設された、センターです。日本でも類を見ないこの施設は、太古の壮大なドラマとロマンを秘めたスーパースペースと言えるでしょう。見る、聞く、体験すると、スリーゾーンを実現。今までのあなたの描いていた太古の感覚が一新するに違いありません。是非一度、体験なさってください。



アンモナイトって何?

古生代から中生代にかけて生息した軟体動物で、もともとはオウムガイから分かれたとされています。その形から巻貝やカタツムリの一種と見られやすいのですが、実は、イカやタコの仲間なんですね。



「アンモナイト」ということは

アンモナイトは、牡羊の頭を持った古代エジプトの神アモンにちなんで「アモンの角」という意味でアンモナイトと呼ばれるようになりました。



アンモナイトはへび?
中世の頃アンモナイトはしっぽを中心とぐろを巻いたへびだと考えられていました。そう言われればそう見えるかも。



もっとアンモナイトを知りたくなったら
アンモナイト情報検索システムをどうぞ

露頭観察ゾーン

ゆっくり観察してください。
8000万年前、ここは海でした。このような状態でアンモナイトは死んで打ちよせられたのです。

内部はこんな感じでいる。



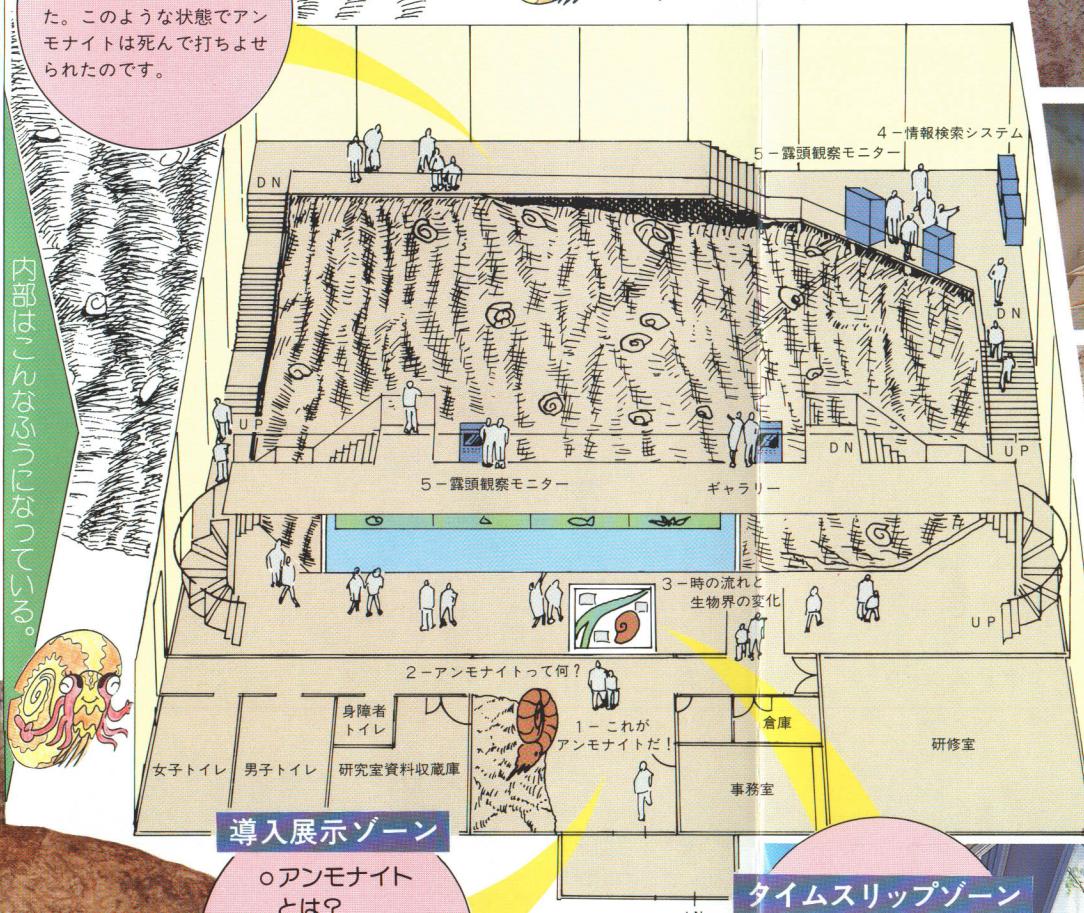
導入展示ゾーン

○アンモナイトとは?
展示ゾーンでまず、勉強してね。



施設内

イメージマップ



タイムスリップゾーン

現代から8000万年をさかのぼり中生代へと時間旅行します。

